

平成29年度青森県公社等経営評価書

(平成28年度決算ベース)

法人名等				法人の自己評価(経営評価指標)	
19	むつ小川原石油備蓄(株)				
所管課名	エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課				
決算状況 (単位:千円、%)					
出資	資本金	県出資額	県出資比率		
	50,000	17,500	35.0		
決算	前期純利益	当期純利益	利益剰余金		
	106,191	132,579	920,758		
資産	資産	負債	純資産		
	3,576,914	2,606,156	970,758		
財務分析指標				上記についての所管課の意見・評価	
自己資本比率	総資産 経常利益率	県財政関与率	総資産回転率	売上高 経常利益率	◎
27.14	5.62	0.00	162.74	3.45	【目的適合性】 国家石油備蓄基地の操業という国のエネルギー政策の一翼を担う事業について、設立当初から公益的役割を果たし、安定操業を継続している。
販売管理費 比率	人件費比率	流動比率	借入金比率		
6.47	19.44	215.41	0.00		◎
経営評価結果				◎	
評価区分	A:概ね良好			◎	
<p><財務状況> 財務の状況については、毎期安定的に黒字を確保しており、経営基盤は安定しているものと評価できる。</p> <p><経営状況> 法人が自己評価した経営評価指標の項目については、各評価項目において、おおむね妥当なものと認められる。</p> <p><留意事項> 昨年度に引き続き、以下の点について留意していく必要がある。 当法人は、積極的な地元雇用及び地元調達を図り、地域振興に大きく寄与しているところは認めるものであるが、県においては、当法人の設立時において、県の出資割合が1%であったものの、平成16年2月の減資などにより35%へ引き上がった経緯もことから、他の石油備蓄基地等における状況及び県の関与の実情を踏まえ、適正・妥当な出資割合について、継続して検証していくことが必要と考える。</p>				【計画性】 中期的な目標設定と併せて工事等に係る計画及び実績の分析・点検が行われており、状況を踏まえて経営改善に反映していく取組がなされている。	
				◎	
				◎	
				◎	